

# 大阪市露天幼稚園

松川ヨネ

三二

## 1、起 源

大正十年の夏大阪市視學鈴木治太郎氏が大阪市南區下寺町三丁目の八十軒長家を巡視されました時大いにこの地方に於ける教育の必要を痛切に感せられましたここに露天保育を試みる事になつたのであります(自大正十年十一月十五日)

## 2、市が特に露天保育を試みたる其理由

- (1) 建物はなくとも教育は出来るものであると云ふ其信念で
- (2) 否むしろ教育は自然に歸らなければならぬと云ふ其考で
- (3) 人さへあれば(幼児と保姆)教育はどこでも出来るものであると云ふ其理由で

## 3、目的—自然を友とすること

- (1) 健全なる心身の發育を計ること

## 4、方針

- (2) 情意的訓練をなすこと
- (3) 敬神感謝の念を養ふこと

## 5、主義—生活尊重主義

6、方法

- (1) 晴天の日はいつも戸外に出でて親しく自然の恩恵に浴しながら自由に楽しく愉快に遊ぶこと  
 (2) 雨天の日は便宜上集會所内で遊ぶこと

7、用具

- 戶外用  
 器具 || 乳母車 ゴザ 水筒 靴 折疊椅子  
 網 籐輪 豆囊 フットボール 赤白旗 ラケット 毬  
 運動具  
 手綱 奴胤 紙風船 竹トンボ ゴム毬 羽子板とハネ 飛  
 行機  
 玩具 || 繪本 飯事道具 砂遊び用具  
 其他 || 救急藥 糸 針 小刀 鋏 草履 製作材料一切
- 室内用  
 恩物  
 玩具

8、時間

自四月 自午前八時 自七月 自午前八時 自十月 自午前九時  
 至六月 至午後二時 至九月 至正午 至三月 至午後二時

9、組の編制

- (八十名)  
 年少組  
 一の組(男) || 25名 受持保母 宇野 益實 何分戸外へ幼児を連れ  
 二の組(女) || 20名 同 伊藤マサエ 出ることなれば保母の  
 三の組(男女) || 20名 同 安井トミエ 擔任幼兒數は約二十名  
 四の組(男女) || 15名 主任保母 松川ヨネ 程と市の方から定めら  
 れて居ます。

10、經費—年額約二百圓

木炭代約五十圓

人夫賃約六十圓 (使丁と云ふものがないから時々人夫を使ふこと) があります

(市より)

備品費消耗費約九十圓

備考

(1) 保育料は徴收して居りません

(2) 保母の給料は市より支出もられます

1、集 合

保母も幼児も共に毎朝集會所に參ります (大阪市天王區下寺町三丁目五十二番地)

2、朝 會

大體全幼児が出揃ひましたならば會集を致しまして其日の目的なり偶發事項を話したり、或は幼児の要求を聞き入れたり等致します。

3、出發準備

人員點呼 履物服裝並に携帶品の檢査 整列整容 用便 乳母車の用意 (保育用具一切載積) 水筒 救急藥の用意

(1) 此處は全く人里遠く離れたやうな感じのする誠に閑靜なしかも高燥な地でありまして、大樹は所々に繁茂して木々の芽ぐむ頃からは地は一面に緑と化して到る所に雜草が生々茂つて氣持ちよく、殊に暑い夏の日等は大樹の下で涼しく暮すことが出来ます。

(遊び場所)

愛 染 堂

(2) そして遊び場所も大變廣うございますから最も好都合であ

4、出 發

(晴天の日)

内 四天王寺境

りまして幼児等は春から夏、夏から秋にかけては専ら摘草に没頭して居ます。そしてそれで飯事遊びや花屋事等をしたり或は砂遊び等をしてゐます。

(3) 又冬になりますと此處で奴凧を上げたり追ひ羽根をついたりなどしく盛に遊びます。

(1) 幸ひ四天王寺境内の一隅には最も幼児に適した滑り臺やブランコ、圓木、砂遊び場等が設備されてゐますから此處へ出掛けて參ります時にはいつもかうした運動具で遊びます。

(2) それからここには鳩や龜がたくさん飼はれてゐますから鳩に米やお豆をやつたり龜に麩を與へたり等して遊びます。

(1) ここには動物園もあれば植物園もあり、又は市民博物館等がありまして幼児の見聞界を廣めることが出来ます。

(2) 又時々市民博物館内で教育的活動寫眞を見せていたゞくこともあります。

天王寺公園

(1) 其日の都合で全體が同一行動をとつて遊戯具や其他必要な保育用具を一切乳母車に積んで出掛けることもありますし、又組本位に別々な方面へそれゞ必要な玩具や用具を手々持ちながら出掛けることもあります。

5、備考

(2) そして時候のよい時には時折り其の遊び場所でお辨當を食べさせること  
もありませんが、然しこれは訓育上大いに考慮せなければならぬ点がある  
と思ひますから特別の時の他は大抵集會所に歸つて食事を致すことにして  
居ます。

(3) として雨天の日や酷暑嚴寒の日等は集會所内で遊戯唱歌やお話をしたり  
其他恩物や色々の玩具等で遊ばせてゐます。

(1) 日光浴や空氣浴を充分に致すことが出來ます。

(2) 草花に親み胡蝶や蜻蛉を友として遊ぶことが出來ます。

(3) 小石や砂で充分遊ぶことが出來ます。

(4) 敬神感謝の念を養ふことが出來ます。

(1) 廣々とした自由の天地で愉快に面白く楽しく充分活動することが  
出來ます。

(2) 伸びくとした、しかも充實したる生活をなすことが出來ます。

(3) 自然身體も丈夫になり殊に健脚になります。

(1) 自然界や社會を充分觀察することが出來ます。

(2) そして現實に對する實觀的興味を養ふことも出來ます。

(1) 遊びに必要な器具は幼兒自らが運びます。

長所

1、自然の恩  
恵に浴する  
ことが深い

2、存分に活  
動すること  
が出来る

3、見聞を廣  
める機會が  
多い

4、情意的訓練を主とすることが出来る

- (2) 保育に必要な設備其他一切準備は幼児と保姆とで致します。
- (3) お掃除の如きも幼児と保姆とで致します。
- (4) 自然協同の精神や相互的觀念や自治的訓練を興ふことが出来ます。
- (5) のみならず幼児等は非常に忍耐し奮勵し努力して一生懸命に勞働を致します。
- (6) 各兒の行動實行經驗活動等により美しい感情を養ふことが出来ます。

備考 其上經費が至極僅かです誠に經濟的であります。

1、設備上から見て

- (1) 幼兒の遊び場所には必ず所と手洗ひ場と休憩所とがなければなりません。
- (2) 然しかうして日々方々へ遊びに出掛けます時にはさうした設備を何處の場所にでも自由に得るといふことは中々不可能な事であります。
- (3) だから此點につきまして保育者は一方ならぬ苦心と困難とを感じてゐます。
- (1) 戸外で食事をさせると云ふことは得て放逸に不作法になり易くあ

短所

2、訓育上から見て

ります。

(2) だから特別の場合の外はいつでも集會所へ歸つてから致すことにして居ます。

3、都市の上から見て

配な事でありませう。

(1) 毎日幼兒を引率して交通頻繁なる市中を歩くと云ふことは中々心配なし之も亦一つの訓練になるかも知れません。

備考

以上體驗から色々の事柄を考へさせられたり、或は又教へられたりなど致しまして之に對する意見なり希望なども湧いて參りますが、然し私共はモット／＼深く眞に研究させていたゞきませう。

自然は大なる學校なり